

# 2015年3月期第2四半期 決算説明会

2014/11/18

日本ライフライン株式会社

- 第2四半期決算報告
- 通期業績見通し

専務取締役管理本部長  
政次 浩二

## ■ 2015年3月期第2四半期 連結業績ハイライト

### 1. 売上高は当初計画通り、対前期では増収を確保

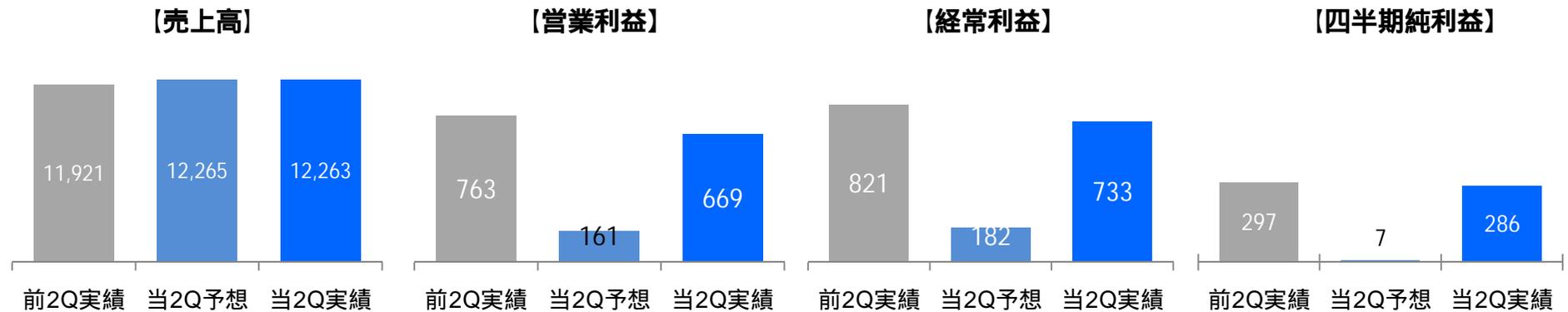
- 公定価格引下げの影響があったものの、新商品が伸長
- リズムデバイスの減少を、EP/ABLおよび外科関連がカバー

### 2. 営業利益は計画を大幅に上回る

- 自社グループ製品の伸長による売上総利益率の改善
- 商品導入計画の見直しに伴う薬事関連費用の減少

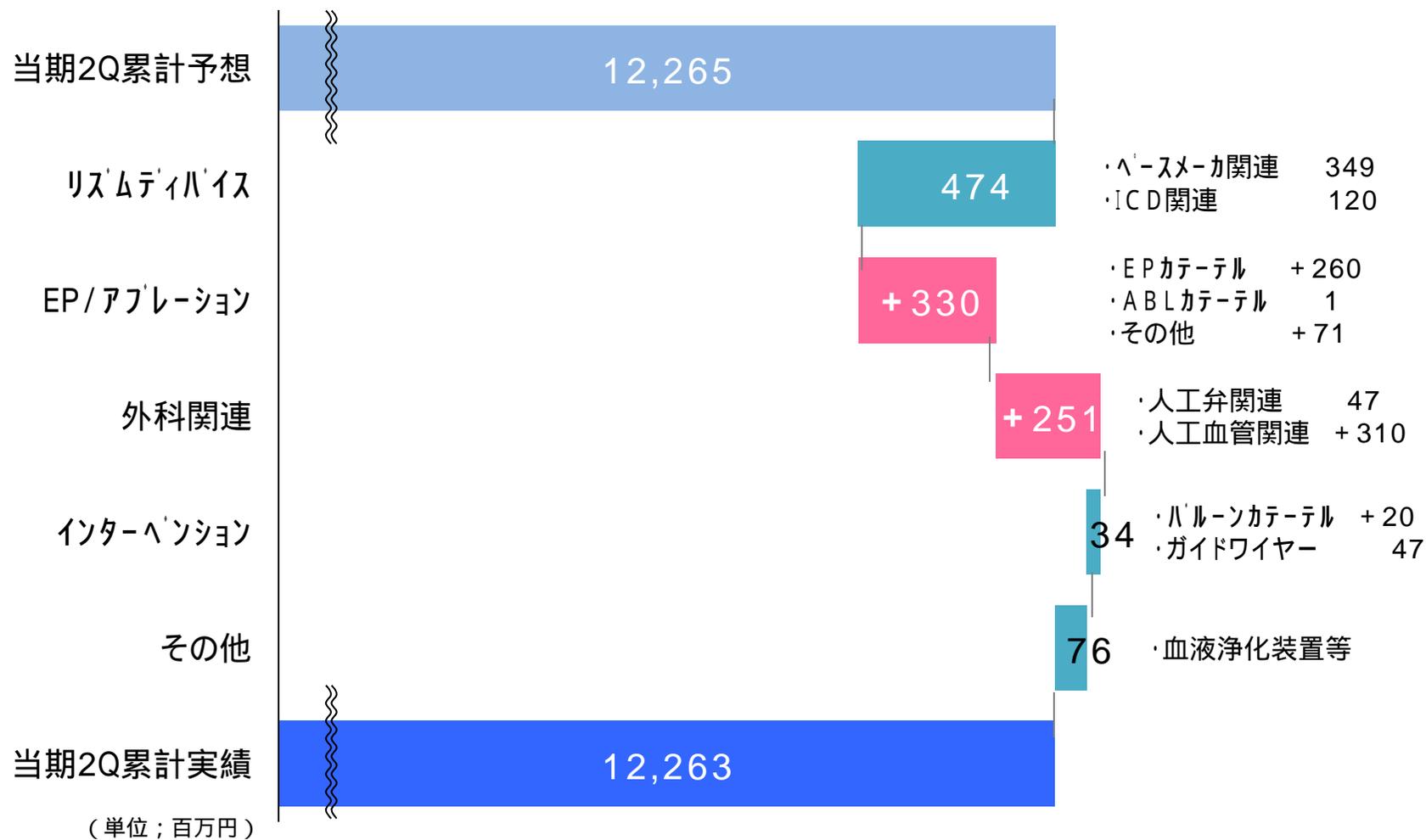
## ■ 2015年3月期 第2四半期 連結業績

(百万円)	前期2Q累計	当期2Q累計			
	実績	当初予想 (5/2発表)	実績	前年同期比	予想比
売上高	11,921	12,265	12,263	2.9%	0.0%
営業利益	763	161	669	△12.3%	315.7%
経常利益	821	182	733	△10.7%	302.8%
四半期純利益	297	7	286	△3.9%	3637.3%



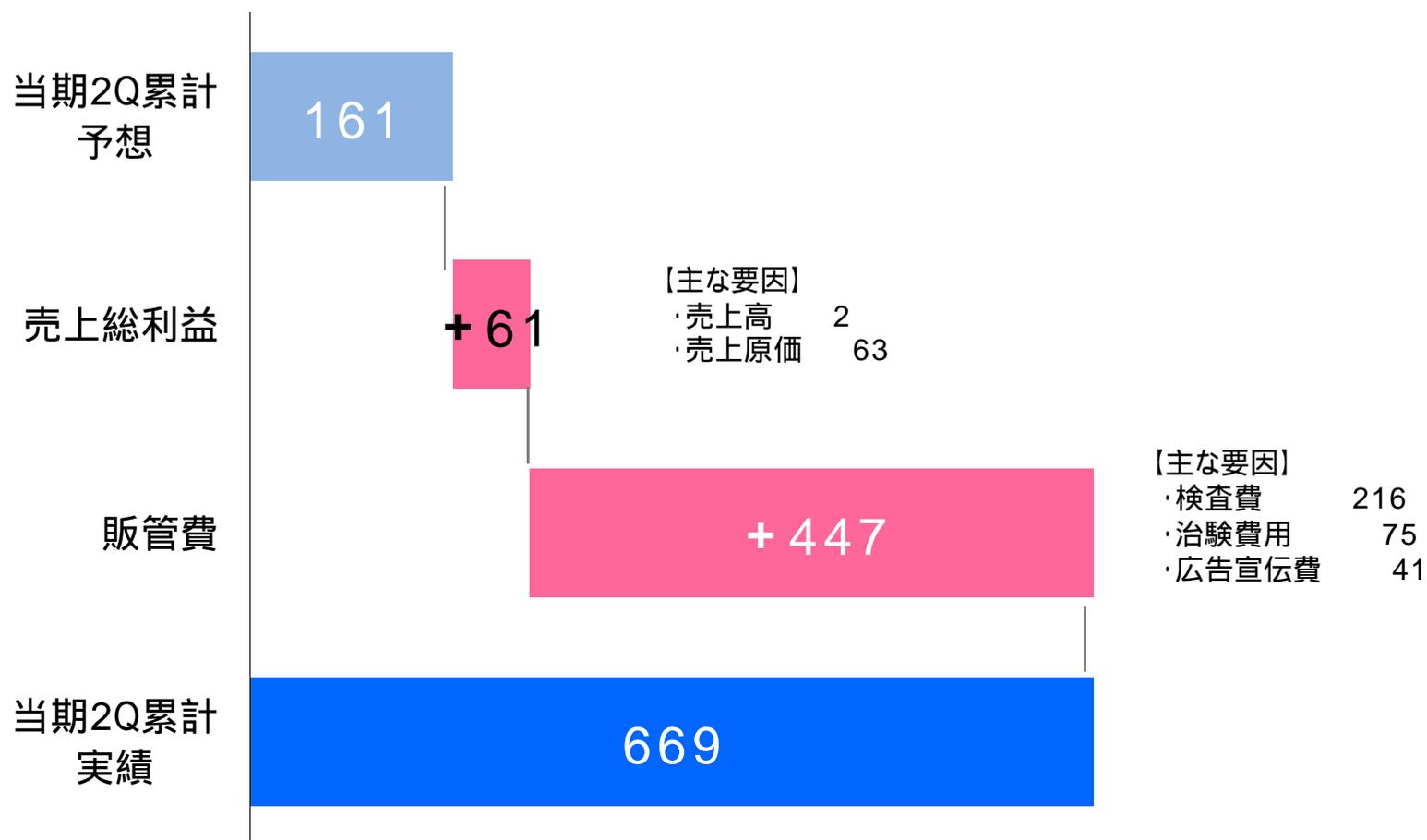
# ■ 第2四半期累計 連結売上高

対予想 2百万円(0.0%減)



## ■ 第2四半期累計 連結営業利益

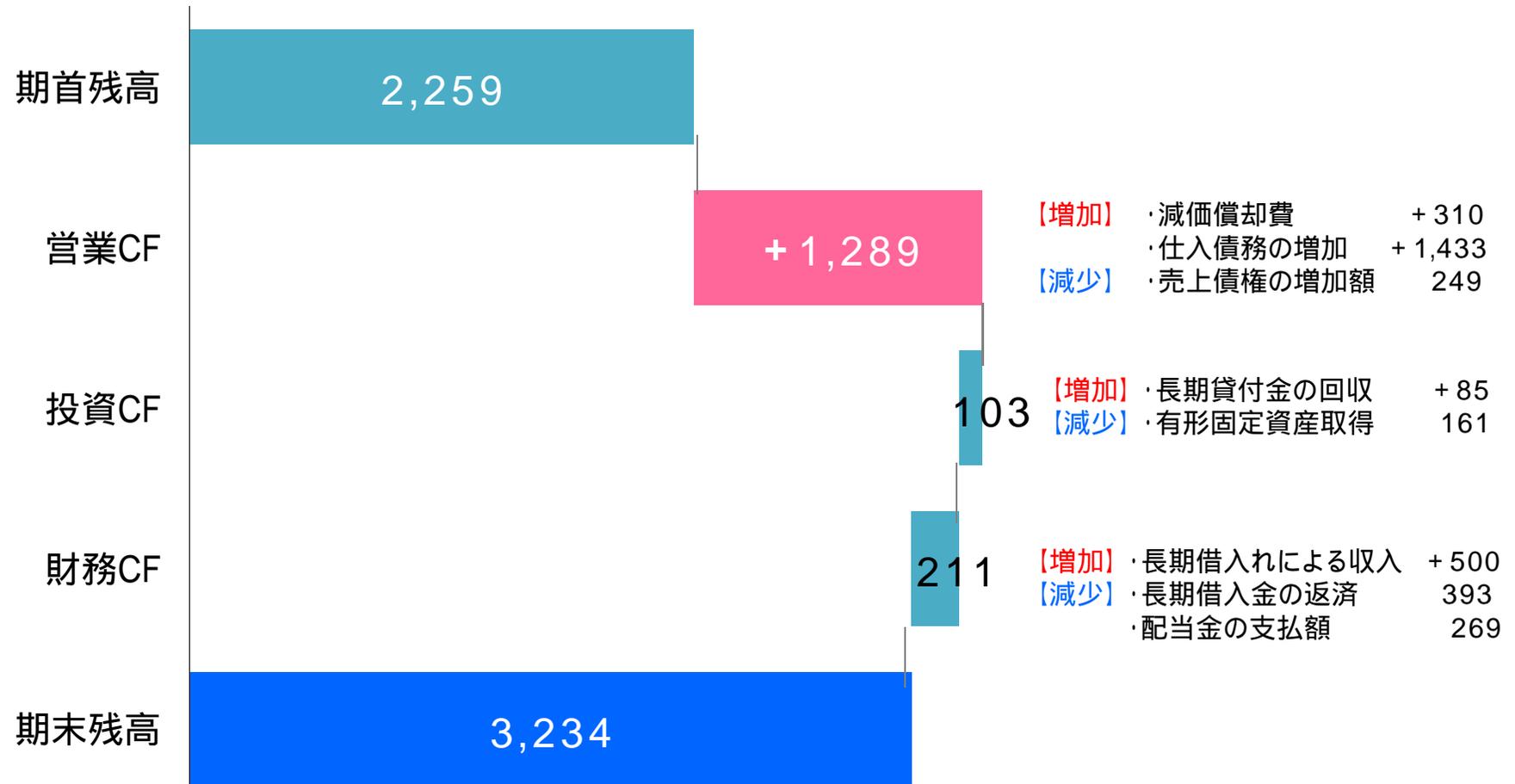
対予想 + 508百万円(315.7%増)



(単位;百万円)

# ■ キャッシュ・フローの状況

現金及び現金同等物 + 975百万円



(単位；百万円)

## ■ 2015年3月期 通期 連結業績予想ハイライト

### 1. 売上高は前期比 5.7%増加

- 心腔内除細動システム、高周波心房中隔穿刺針の普及が進む
- 新製品オープンステントグラフトの急速な浸透

### 2. 営業利益は前期比43.6%増加

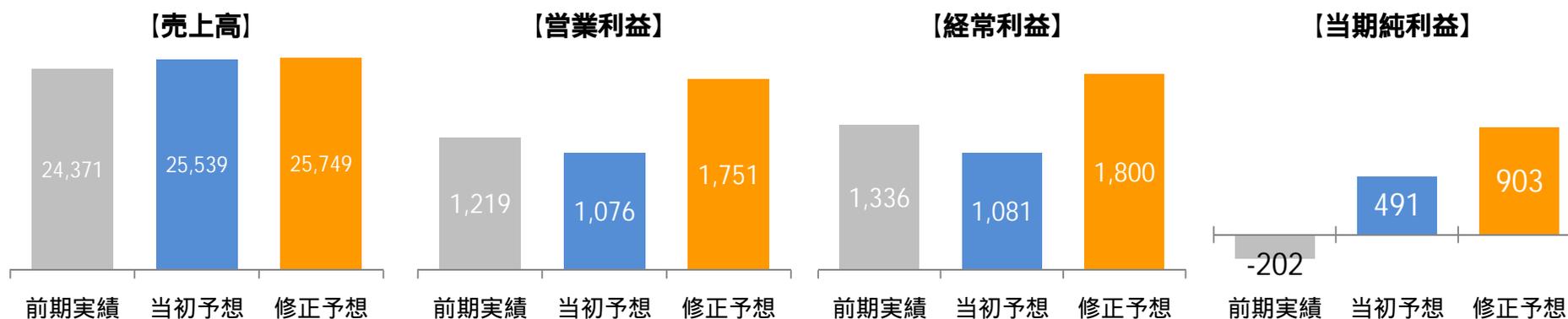
- 売上総利益の増加が販管費増加を上回る

### 3. 当期純利益は純損失であった前期から急速に回復

- 前期損失は取引先株式の評価損等の特別損失による

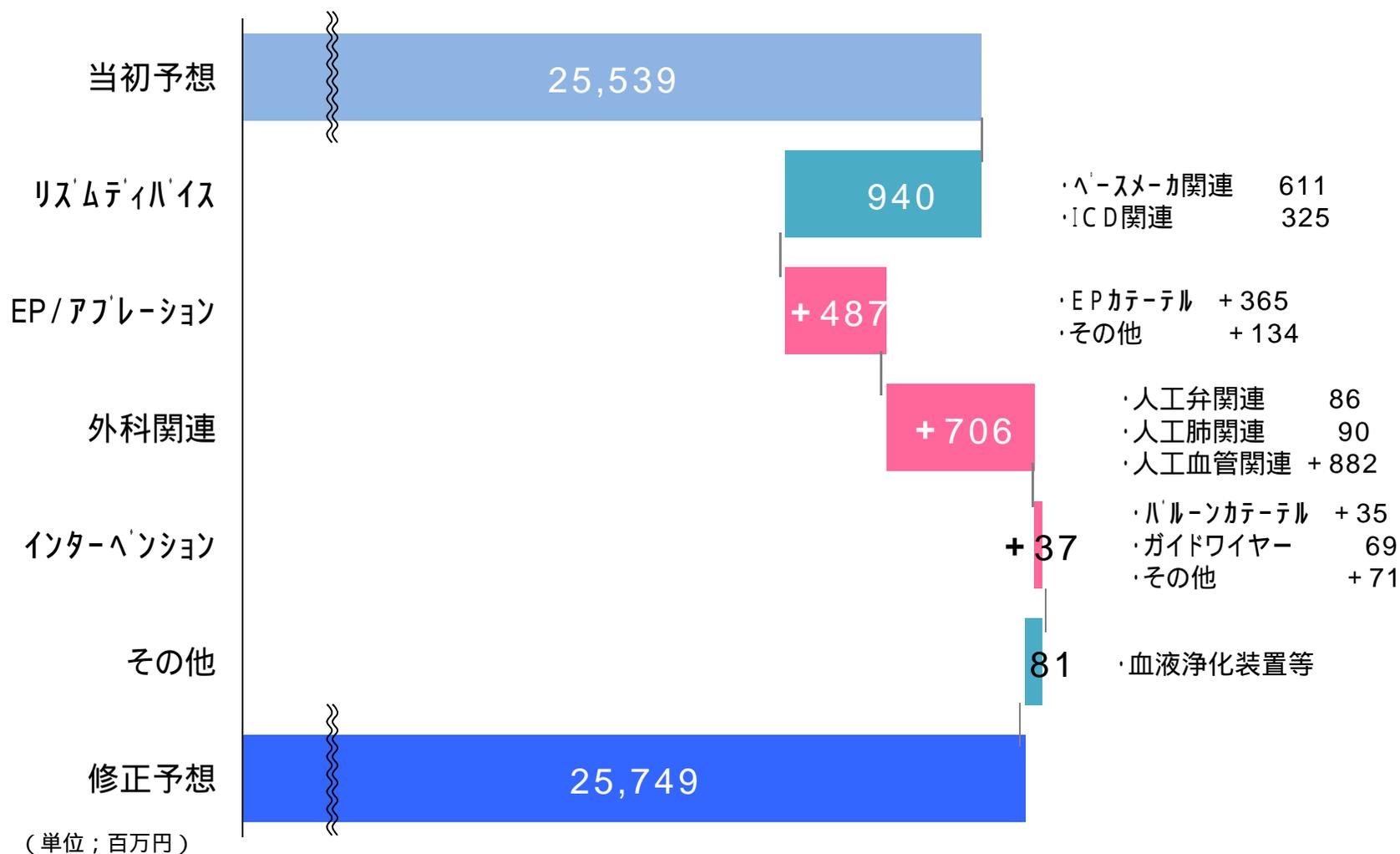
## ■ 2015年3月期 通期 連結業績予想

(百万円)	前期 2014/3期	当期 2015/3期			
	実績	当初予想 5/2付	修正予想 10/24付	前期比	当初予想比
売上高	24,371	25,539	25,749	5.7%	0.8%
営業利益	1,219	1,076	1,751	43.6%	62.7%
経常利益	1,336	1,081	1,800	34.7%	66.4%
当期純利益	△202	491	903	-	83.8%



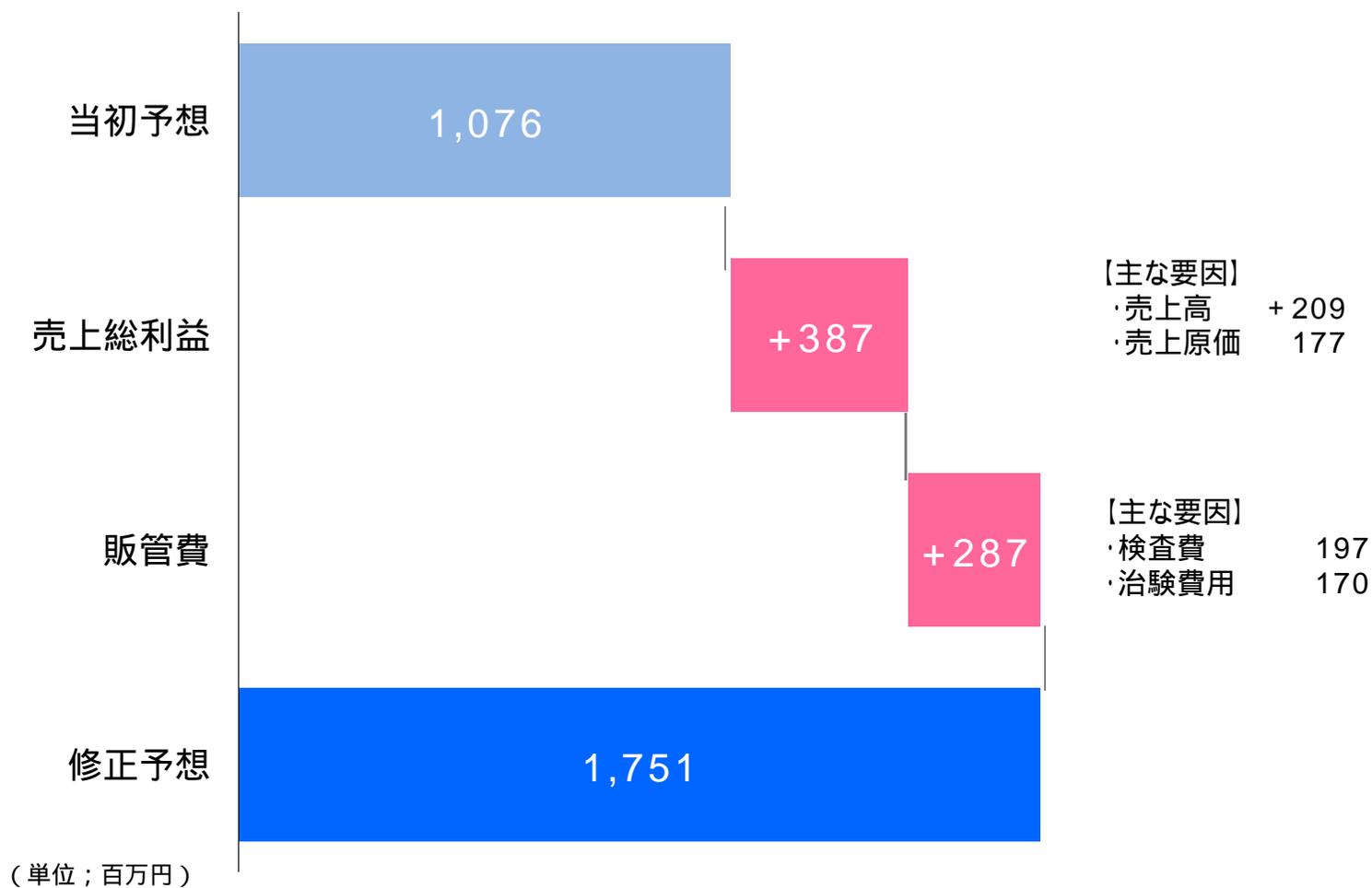
## ■ 通期 連結売上高予想

対当初予想 + 209百万円(0.8%増)



## ■ 通期 連結営業利益予想

対当初予想 + 674百万円(62.7%増)



## ■ (資料) 連結売上高 品目別

(百万円)	2014年3月期		2015年3月期				備考
	2Q累計 (実績)	通期 (実績)	2Q累計 (実績)	対前期	通期 (修正予想)	対前期	
ペースメーカー関連	3,026	5,581	1,792	40.8%	4,059	27.3%	
I C D 関連	551	928	325	41.0%	682	26.6%	
その他	49	99	38	21.2%	90	9.9%	
リズムデバイス計	3,627	6,610	2,156	40.5%	4,832	26.9%	
EPカテーテル	3,144	6,466	3,818	21.4%	7,573	17.1%	心腔内除細動器-リル含む
ABLカテーテル	806	1,570	736	8.7%	1,434	8.7%	
その他	248	981	943	279.0%	1,978	101.5%	高周波心房中隔穿刺針含む
EP / ABL 計	4,199	9,019	5,497	30.9%	10,985	21.8%	
人工弁関連	827	1,615	808	2.3%	1,581	2.1%	
人工肺関連	175	343	163	7.0%	261	24.0%	子会社販売商品含む
人工血管関連	1,201	2,670	1,818	51.4%	4,050	51.7%	ステントグラフト、OSG含む
外科関連計	2,204	4,630	2,790	26.6%	5,893	27.3%	
バルーン	521	1,046	463	11.2%	943	9.8%	
ガイドワイヤー	264	531	221	16.3%	455	14.3%	
その他	548	1,239	590	7.5%	1,267	2.2%	フィルトラップ含む
インターベンション計	1,335	2,818	1,274	4.5%	2,667	5.4%	
その他	555	1,293	544	2.0%	1,370	6.0%	
合計	11,921	24,371	12,263	2.9%	25,749	5.7%	

## ■ (資料) 連結損益計算書

(百万円)	2014/3月期				2015/3月期					
	2Q累計 (実績)		通期 (実績)		2Q累計 (実績)			通期 (修正予想)		
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比
売上高	11,921	100.0%	24,371	100.0%	12,263	100.0%	2.9%	25,749	100.0%	5.7%
売上原価	5,761	48.3%	11,634	47.7%	5,747	46.9%	0.2%	11,838	46.0%	1.8%
売上総利益	6,160	51.7%	12,737	52.3%	6,515	53.1%	5.8%	13,911	54.0%	9.2%
販管費	5,396	45.3%	11,517	47.3%	5,845	47.7%	8.3%	12,159	47.2%	5.6%
営業利益	763	6.4%	1,219	5.0%	669	5.5%	12.3%	1,751	6.8%	43.6%
営業外収益	100	0.8%	218	0.9%	102	0.8%	2.1%	124	0.5%	43.1%
営業外費用	41	0.4%	101	0.4%	38	0.3%	8.7%	75	0.3%	25.5%
経常利益	821	6.9%	1,336	5.5%	733	6.0%	10.7%	1,800	7.0%	34.7%
特別利益	0	0.0%	66	0.3%	0	0.0%	95.9%	71	0.3%	7.9%
特別損失	126	1.1%	706	2.9%	44	0.4%	64.9%	74	0.3%	89.5%
税引前利益	695	5.8%	695	2.9%	689	5.6%	0.8%	1,797	7.0%	158.3%
法人税等	397	3.3%	898	3.7%	403	3.3%	1.6%	893	3.5%	0.6%
当期純利益	297	2.5%	202	0.8%	286	2.3%	3.9%	903	3.5%	-

## ■ (資料) 連結 補足データ

(百万円)		2011/3期	2012/3期	2013/3期	2014/3期	2015/3期 (予想)
設備投資額		2,089	1,715	1,336	1,901	621
減価償却費		301	383	565	576	701
研究開発費		372	517	554	636	730
期末従業員数 (名)	連結	546	581	595	734	786
	単体	479	509	519	549	596

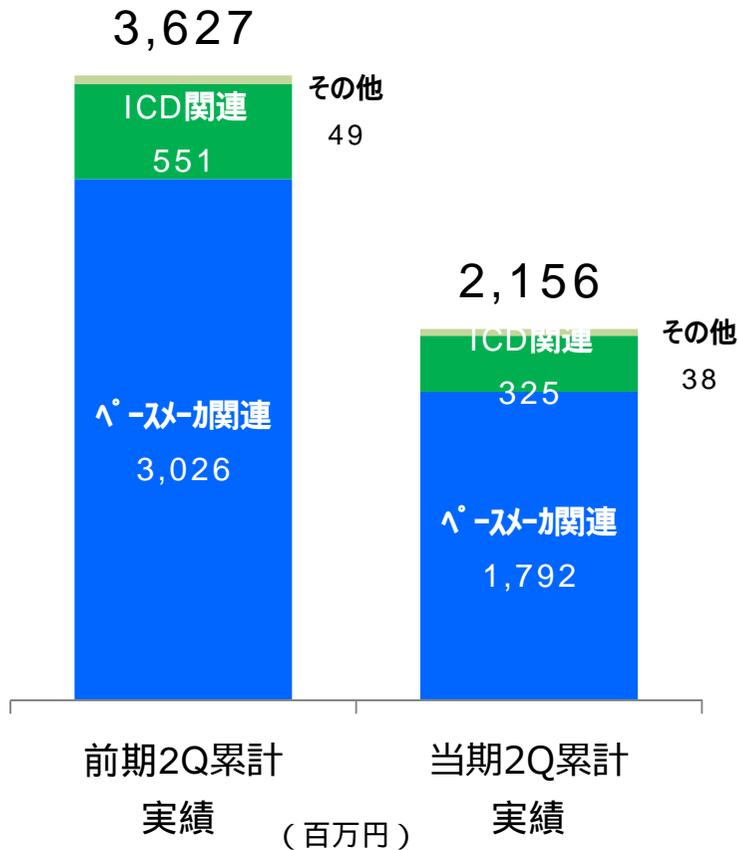
## ■ 事業の現況と見通し

代表取締役社長  
鈴木 啓介

## ■ リズムデバイス 2Q累計実績

売上高 前年同期比

40.5%



### ● ペースメーカー関連

– 他社MRI対応品の影響により売上高が減少

– 「REPLY200」

胸郭インピーダンスのモニタリング機能  
独自の機能として訴求

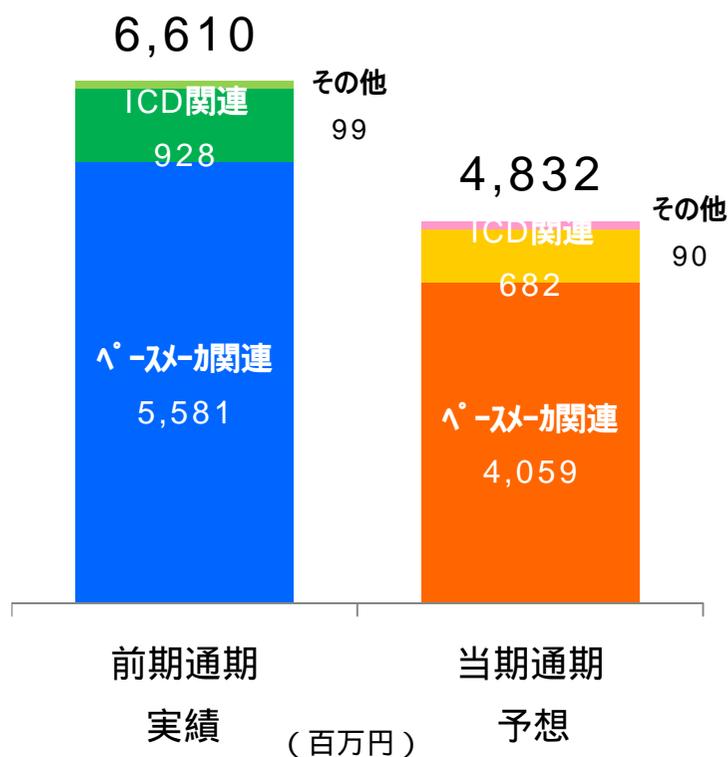
### ● ICD関連

– 厳しい競争環境のなか売上高は減少

## ■ リズムデバイス 通期見通し

売上高 前期比

26.9%



### ● ペースメーカーは減少に歯止め

- MRI対応製品「KORA100」
- 4Q発売予定
- MRI検査モードに自動で切り替わる  
独自機能を搭載
- コンパクト・長寿命



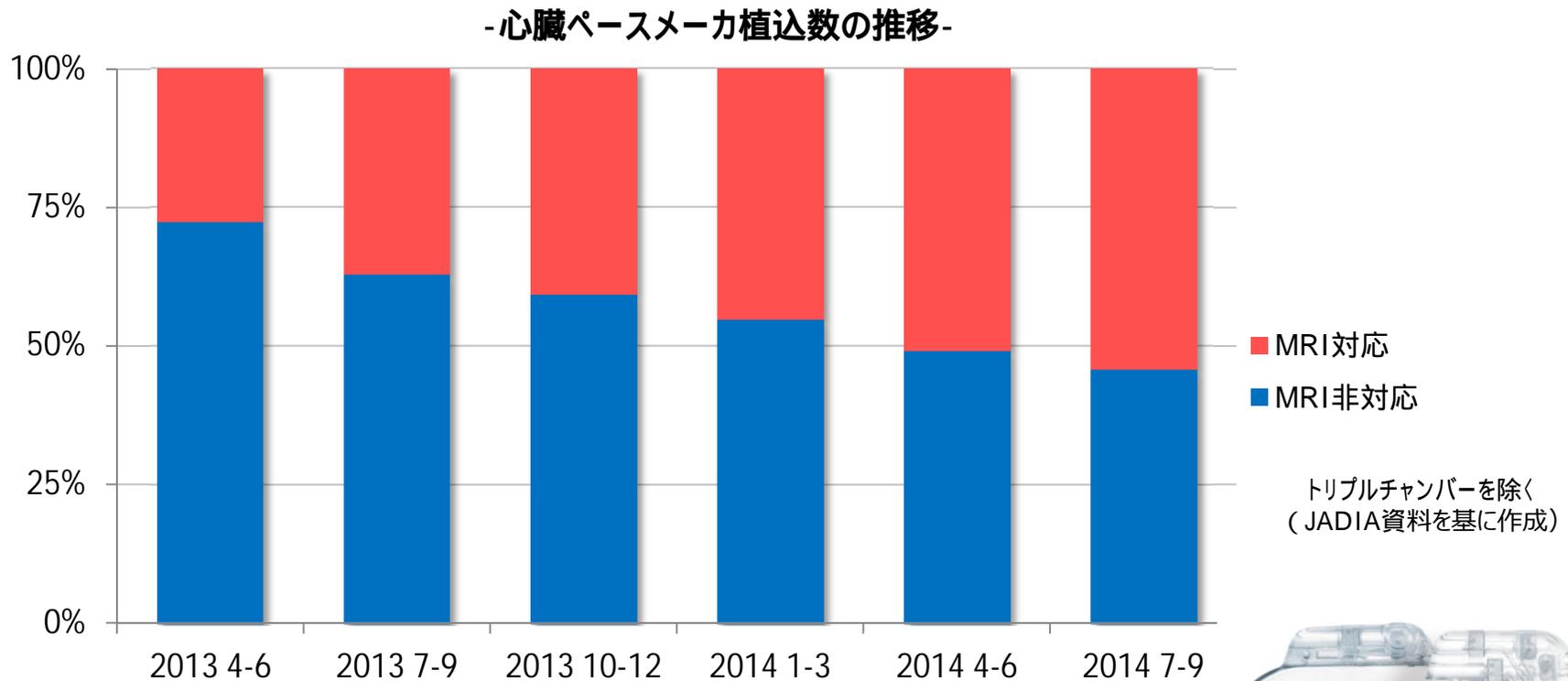
### ● ICD関連も新商品を導入

- 「INTENSIA」
- DF4コネクタ採用
- 植込み手技の効率化



## ■ リズムデバイス 通期見通し

- ペースメーカー市場はMRI対応品が過半を占める



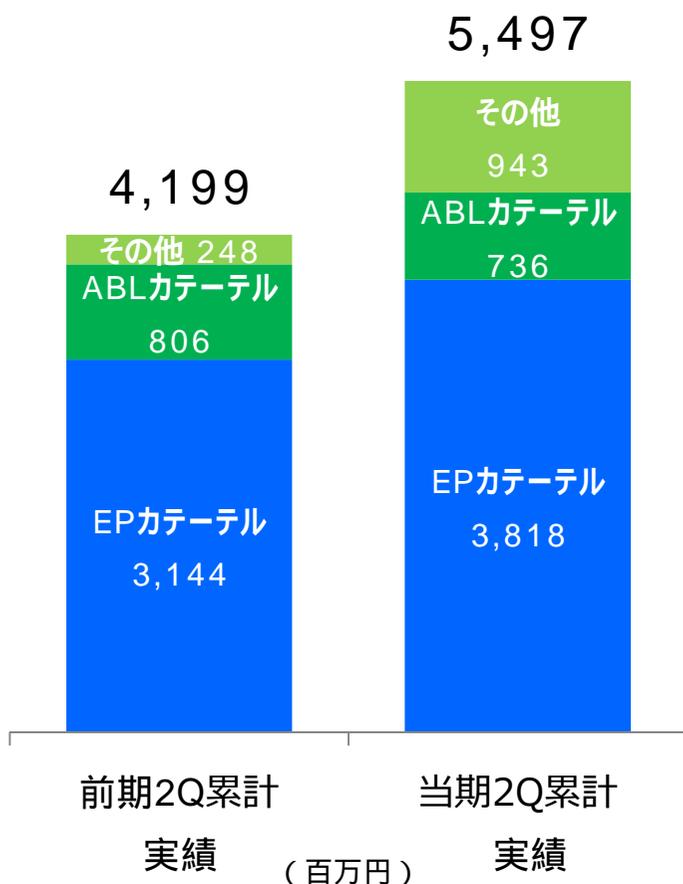
KORA導入により、巻き返しを図る



## ■ EP / アブレーション 2Q累計実績

売上高 前年同期比

+ 30.9%



- **心腔内除細動システムが浸透**

- 専用カテーテル「BeeAT」
- 自社開発のオンリーワン製品
- EP診断用カテーテル売上高前年同期比21.4%増

- **ABLカテーテルは公定値引下げの影響を受け減少**

- **高周波心房中隔穿刺針**

- 「RFニードル」が伸長
- 手技の安全性・確実性を高める

## ■ EP / アブレーション 実績

### ● 心房細動関連のオンリーワン商品が牽引

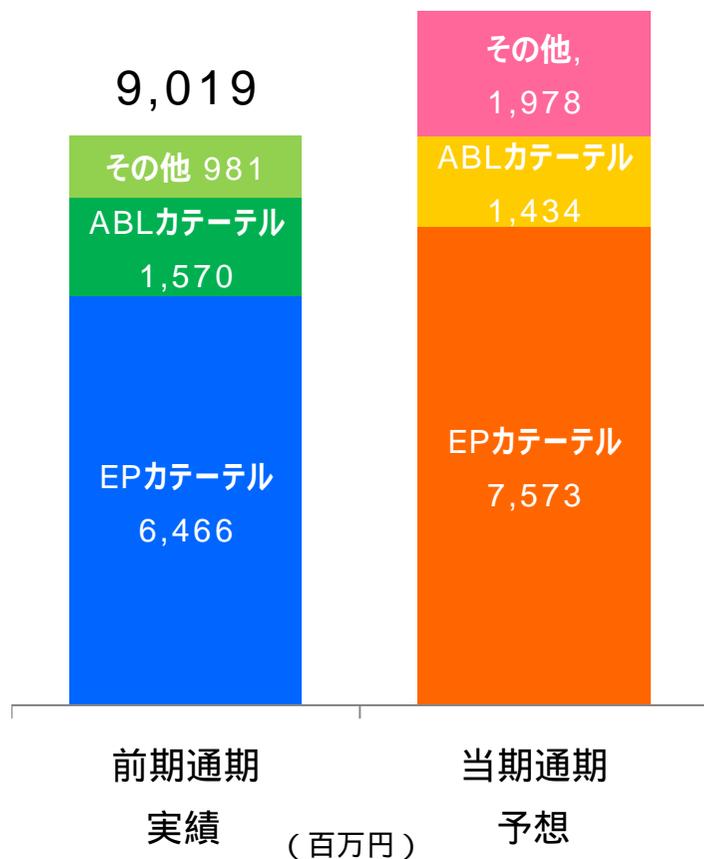
	心腔内除細動システム	高周波心房中隔穿刺システム
用途	心腔内で除細動を行うために用いる	左心房へカテーテルを通すため 心房中隔に穴を開ける際に用いる
構成	 <p>「BeeAT」</p> <p>ジェネレータ 「SHOCK AT」</p>	 <p>「RFニードル」 (先端部)</p> <p>ジェネレータ 「RFジェネレータ」</p>
特長	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 低侵襲に除細動を行う</li> <li>● 手技の効率化に寄与</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 手技の安全性を高める</li> <li>● 多様な症例に対応が可能</li> <li>● 穿刺針としては唯一の保険適用</li> </ul>

## ■ EP / アブレーション 通期見通し

売上高 前期比

+ 21.8%

10,985



- EPカテーテルの増加が続く

- 「BeeAT」の浸透による
- 既存EPカテーテルも好調に推移



「BeeAT」

- 新商品の寄与

- 「RFニードル」のさらなる普及

- さらに新製品を導入

- 「食道温モニタリングシステム」

## ■ EP / アブレーション 通期見通し

### ● 食道温モニタリングに参入

- 温度センサー付カテーテル
- 「Esophastar(エソファスター)」
- 4Q販売開始予定
- カテーテル及び温度表示用装置で構成

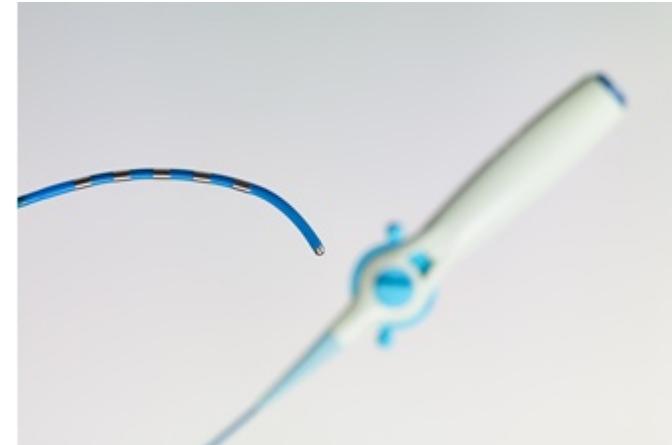
#### 特長

- 5つの温度測定用電極
- 電極径が小さく挿入時の抵抗が少ない
- バイディレクショナルタイプ
- バルーン型冷凍焼灼にも対応した温度測定範囲(5～75度)

#### 【食道温モニタリング】

心房細動に対するカテーテルアブレーションは、その他のアブレーションに比べ合併症の発生率が高く、特に致死率が高い左房と食道が貫通する食道ろうのほか、食道炎や食道潰瘍といった合併症の発生を防ぐため、連続的に食道温度のモニタリングを行う。

*Esophastar*



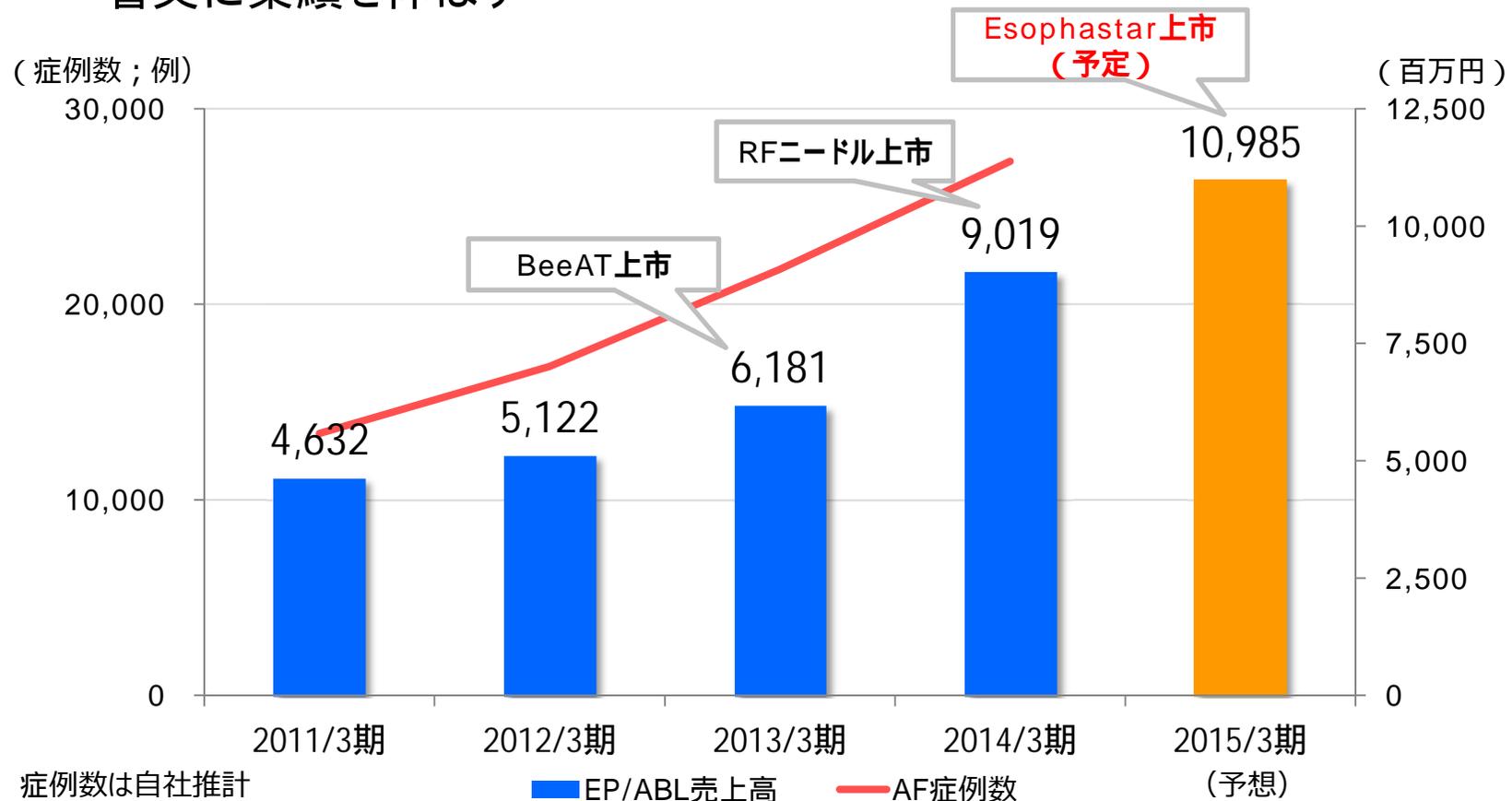
カテーテル：保険償還価格 90,200円（予定）

装置：希望小売価格 178万円（予定）

## ■ EP / アブレーション 通期見通し

### ● 市場の拡大を成長へ取り込む

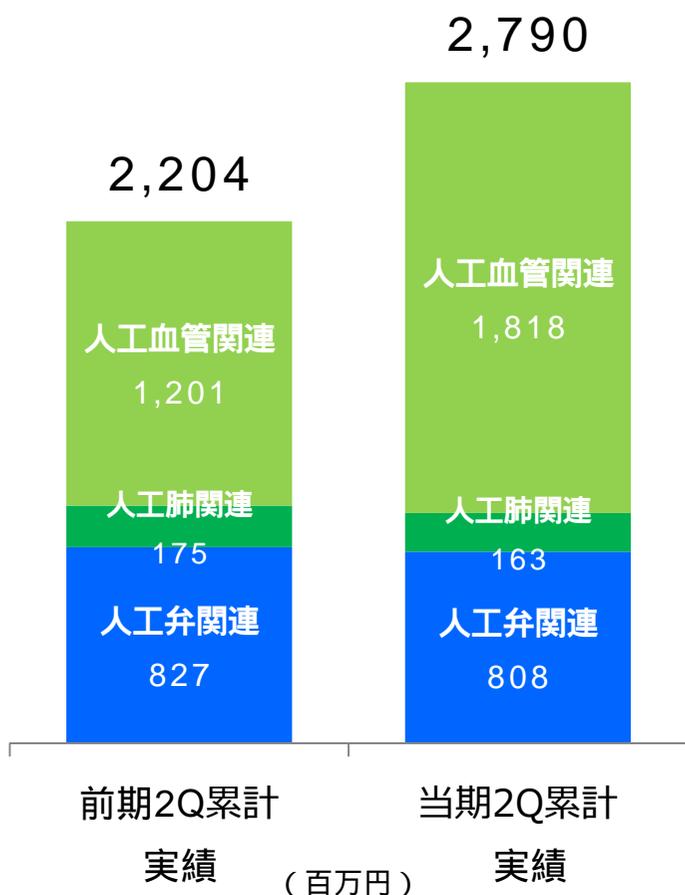
- 心房細動(AF)の症例数増加に対応し、相次いで新商品を導入
- 着実に業績を伸ばす



## ■ 外科関連 2Q累計実績

売上高 前年同期比

+ 26.6%



### ● 人工血管関連が伸長

- 本年7月発売のオンリーワン製品
- 「J-Graft オープンステントグラフト」  
上市後、急速に販売数量が増加
- 人工血管・ステントグラフトも好調

- 人工血管関連売上高  
前年同期比51.4%増



### ● 人工弁関連は公定価引下の影響により微減

## ■ 外科関連 見通し

### ● 「J-Graft オープンステントグラフト」

- 胸部大動脈治療に用いるオンリーワン製品
- 本年7月より販売開始
- JUNKEN MEDICAL社製

JGraft FOR AORTA  
OPEN STENT GRAFT

#### 特長

- 人工血管に比べ低侵襲  
(末梢側の吻合が不要)
- 医師の直視下で正確な留置が可能
- 解離症例にも適用可能



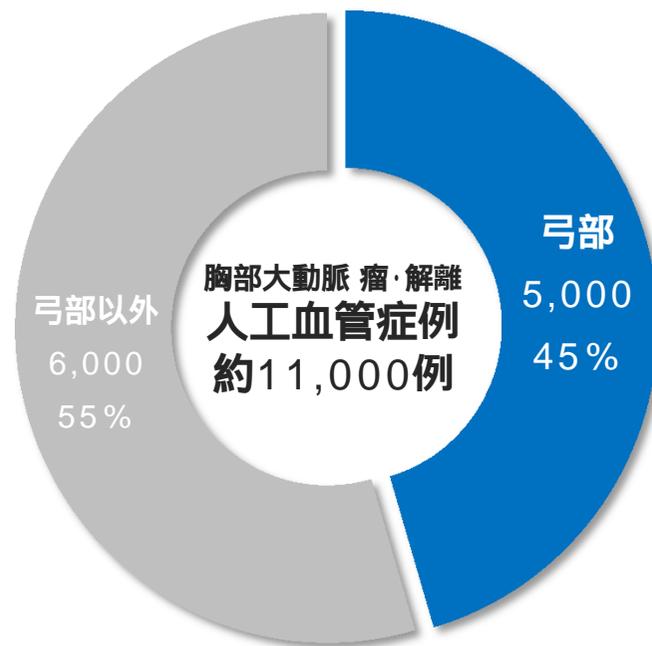
保険償還価格 114万円

低侵襲治療のニーズに合致

新たな治療法として、急速に認知が広がる

## ■ 外科関連 見通し

- 弓部大動脈治療を大きく変えるポテンシャルを持つ
  - J-Graft オープンステントグラフト (OSG) の登場により、人工血管と OSG を併用した低侵襲治療の増加を見込む



人工血管症例の弓部症例を  
OSGの潜在市場と想定

うち40%で  
OSGの使用を目指す

2012年胸部外科学会資料に基づき自社推計

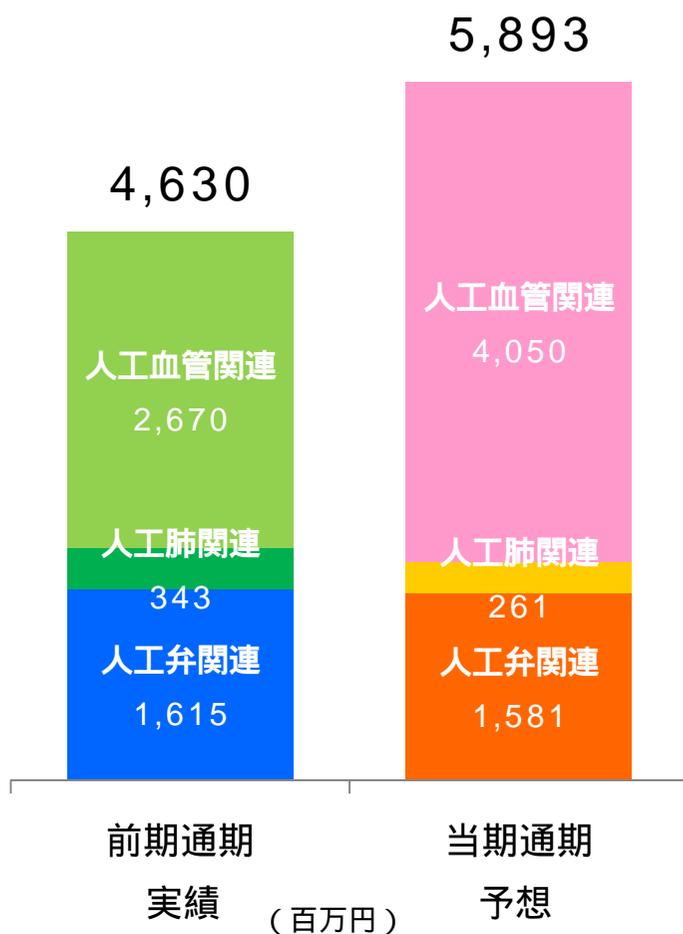
## ■ 外科関連 見通し

- **大動脈疾患治療をトータルでサポート**
  - さらに腹部用ステントグラフトの導入も計画

人工血管	胸部用ステントグラフト	オープンステントグラフト
J-Graft	RELAY Plus	J-Graft オープンステントグラフト
JUNKEN MEDICAL社製	Bolton Medical社製	JUNKEN MEDICAL社製
開胸手術	経皮的治療	開胸手術
		

## ■ 外科関連 通期見通し

売上高 前期比  
+ 27.3%



- **人工血管関連の伸長が続く**

- 人工血管関連売上高予想  
前期比51.7%増

- 好調な既存商品に加え、  
オープンステントグラフトが寄与

- **人工弁関連は新商品を導入**

- 生体弁コンデュイット

- 「Mitroflow Valsalva Conduit」

- 来年1月発売予定

## ■ 外科関連 見通し

### ● 生体弁 + バルサルバ人工血管

- 「Mitroflow Valsalva Conduit」
- 生体弁と人工血管を組み合わせた商品は国内初
- 手術室における作業を最小限に抑え、手技を効率化
- 1月販売開始を見込む

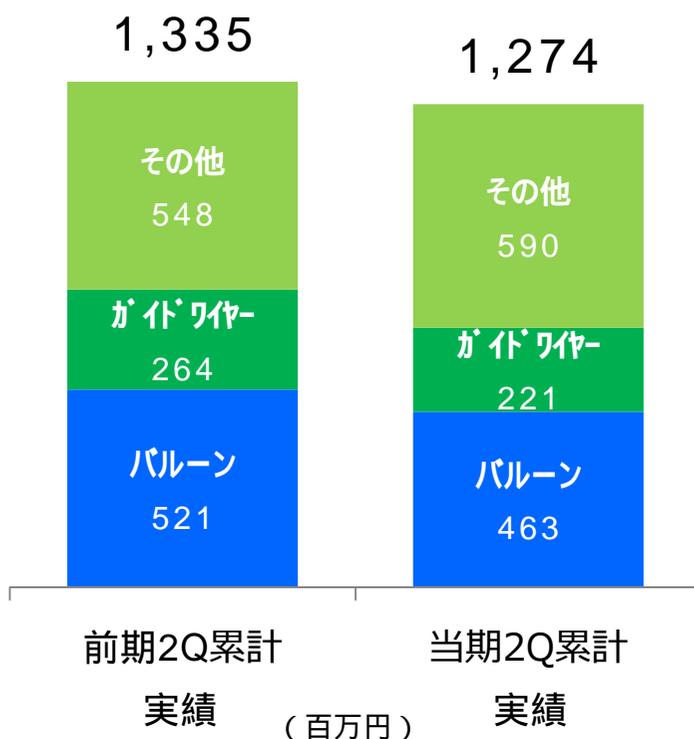


「Mitroflow Valsalva Conduit(マイトロフロー・バルサルバ・コンデュイット)」  
保険償還価格 932,000円(予定)

## ■ インターベンション 2Q累計実績

売上高 前年同期比

4.5%



### ● バルーンは新商品を発売

- 初の自社製セミコンバルーン  
本年4月発売「canPass」
- ノンコンバルーン  
本年8月発売「Pantera Leo」

### ● ガイドワイヤー

- 冠動脈用製品は減少
- 末梢用製品は新製品が寄与し増加

### ● 貫通カテーテルが伸長

- 「Guide Liner」
- 独自の構造による手技の効率化

## ■ インターベンション 見通し

### ● 自社製バルーンカテーテルを導入

#### ー セミコンバルーン「canPass」

- 本年4月より販売開始
- 子会社SYNEXMED社にて製造
- 自社製造による高い収益性を期待

### ● ノンコンタイプは仕入商品を導入

#### ー ノンコンバルーン「Pantera Leo」

- 本年8月より販売開始
- Biotronik社(独)の製品



Pantera LE0

【セミコン：セミコンプライアント】

柔らかい素材を用いた柔軟性が高い製品。耐圧性は低いものの病変部の通過性に優れる。

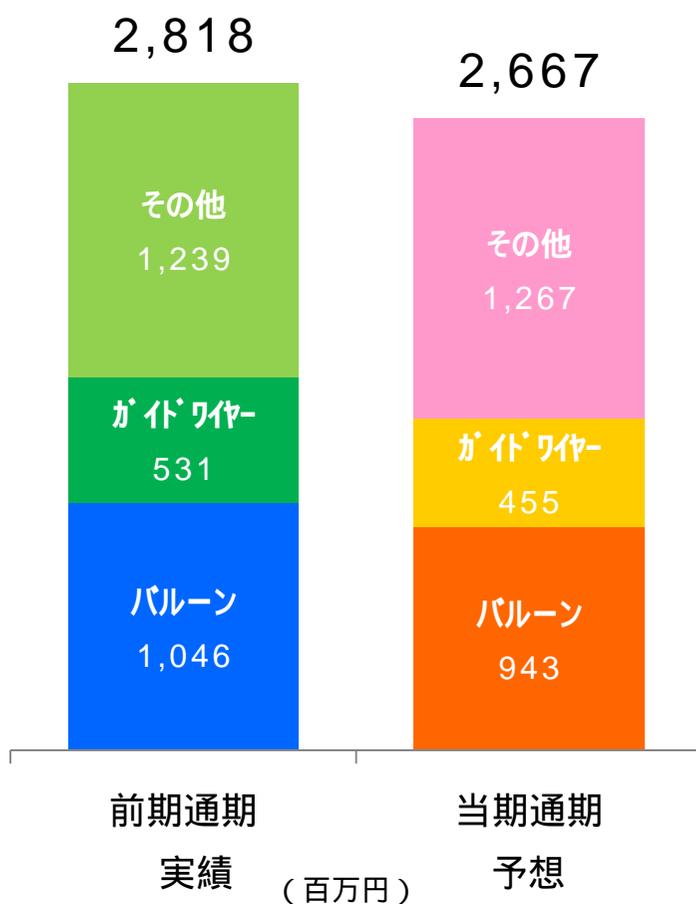
【ノンコン：ノンコンプライアント】

拡張時に規定の径以上は膨らみにくい固い素材を用いた製品。耐圧性が高く、高度狭窄病変の拡張に用いる。

## ■ インターベンション 通期見通し

売上高 前期比

5.4%

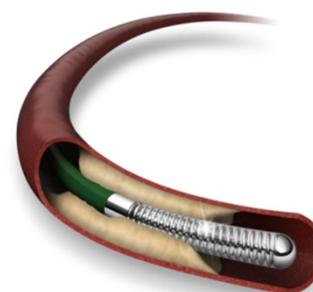


- **バルーンは新商品を拡販**

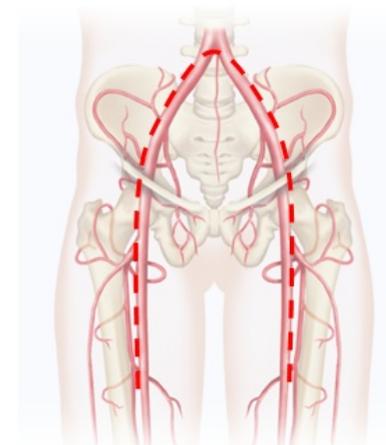
- 「canPass」、「Pantera Leo」
- 商品切り替えにより、収益性の向上を見込む

- **ガイドワイヤー**

- 末梢用製品のさらなる拡販を進める



末梢用ガイドワイヤー  
「GLAIVE」

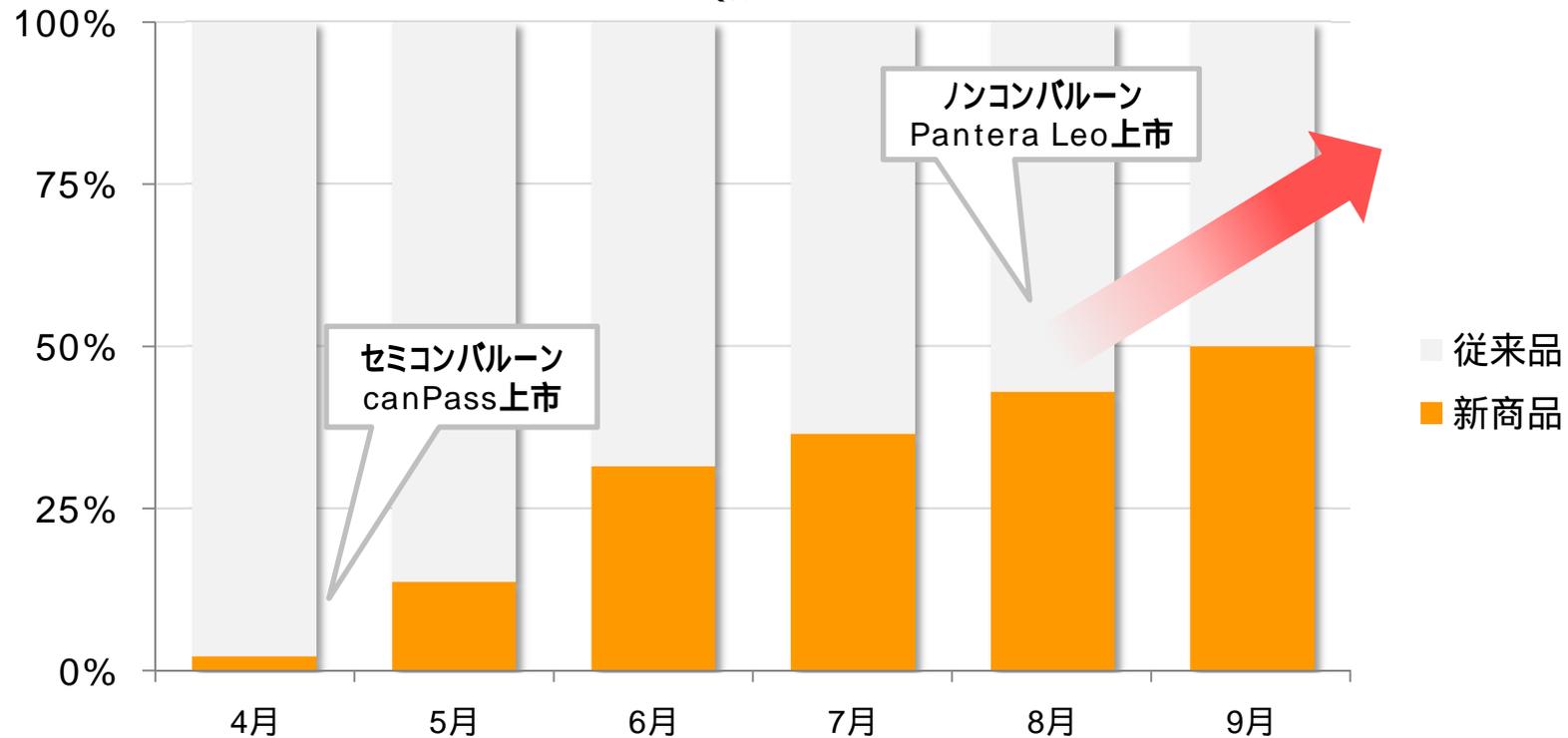


## ■ インターベンション 見通し

- バルーンは既存品からの切り替えが進む  
– 8月の「Pantera Leo」導入により一段の加速を見込む

バルーンカテーテル 販売構成の推移

(数量ベース)

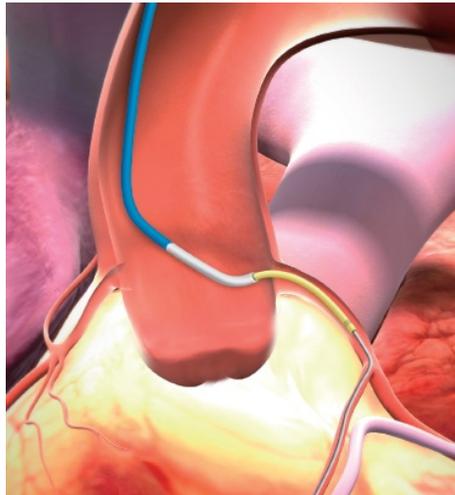


## ■ インターベンション 見通し

### ● 貫通カテーテルは改良品を導入し拡販

－「GuideLiner」

- V2を本年4月より販売開始
- ガイドワイヤーなどの治療器具のサポート性を高める
- 改良品V3を11月に導入、さらなる拡販に努める



**GuideLiner**  
catheter

## ■ 自社グループ製品

### ● 小山ファクトリー稼働開始

- 本年10月より本格稼働
- 新規の工場建設など大型投資は一巡



#### 【小山ファクトリー概要】

所在地：  
栃木県小山市（小山東工業団地）  
用地： 22,504.4m<sup>2</sup>（6,820坪）  
建屋： 鉄骨2階建  
延床面積： 約4,526m<sup>2</sup>（1,372坪）  
投資額： 約16億円  
生産品目：  
・ E Pカテーテル  
・ A B Lカテーテル  
・ ガイドワイヤー  
生産工程： 検査・包装・滅菌

## ■ 自社グループ製品

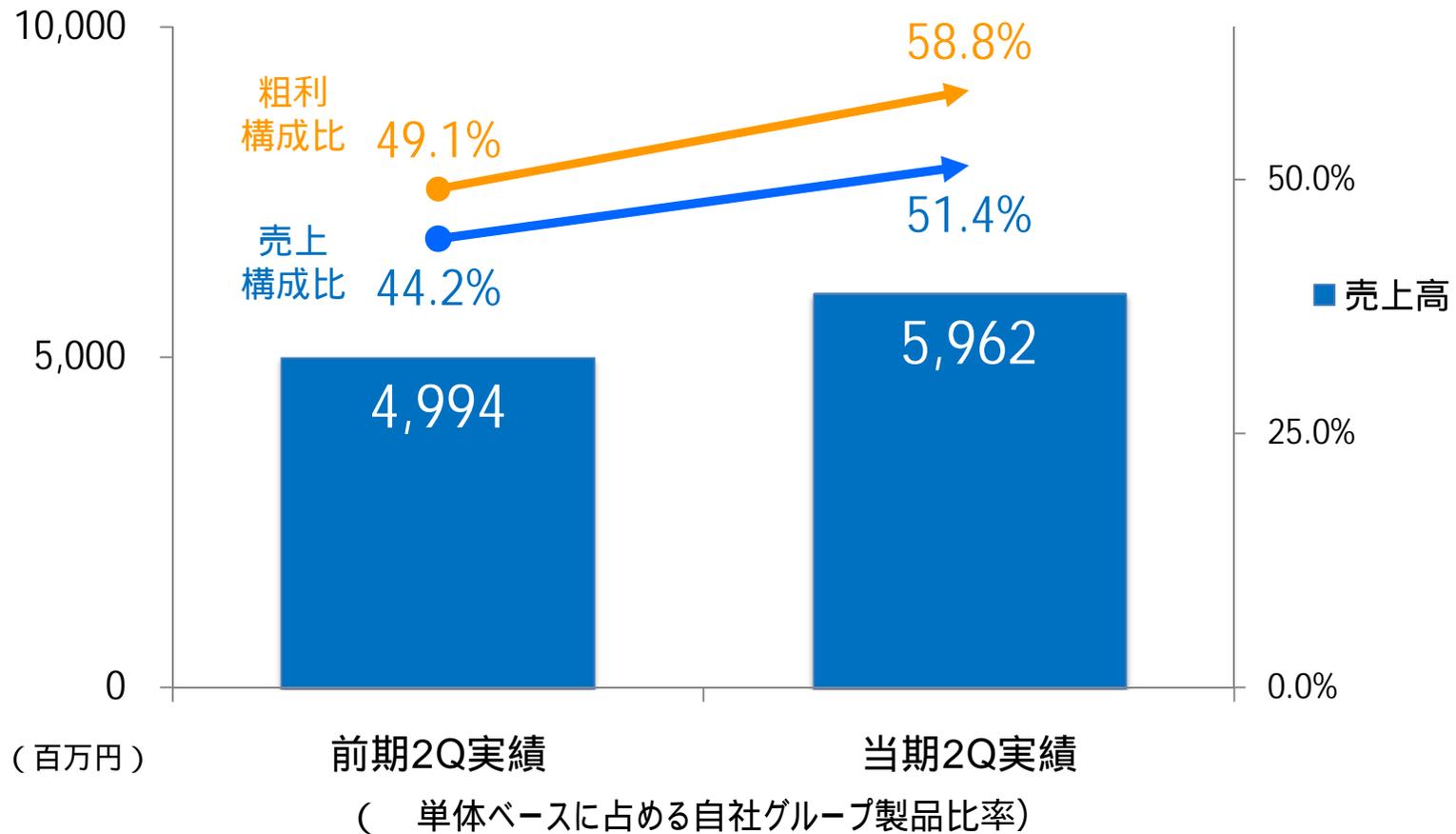
### ● 自社製品の充実が続く

#### － 当期の導入製品

- 自社製バルーンカテーテル 「canPass」
- オープンステントグラフト  
「J-Graftオープンステントグラフト」
- 食道温モニタリング 「Esophastar」(予定)

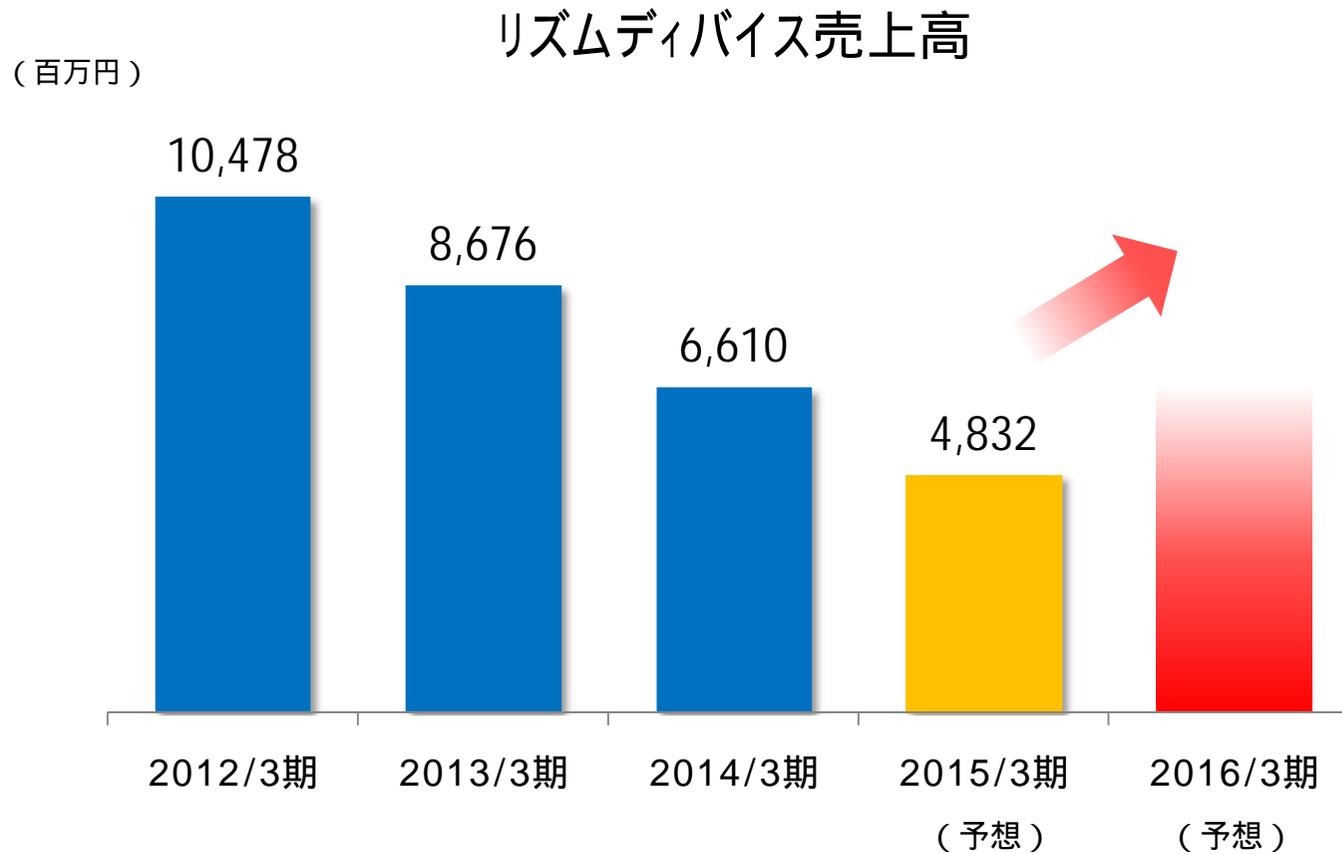
## ■ 自社グループ製品

- 売上高前年同期比19.4%増加
- 売上構成比は50%を超える



## ■ リズムデバイス

- MRI対応デバイス導入により、  
来期に向けて売上のリカバリーを目指す



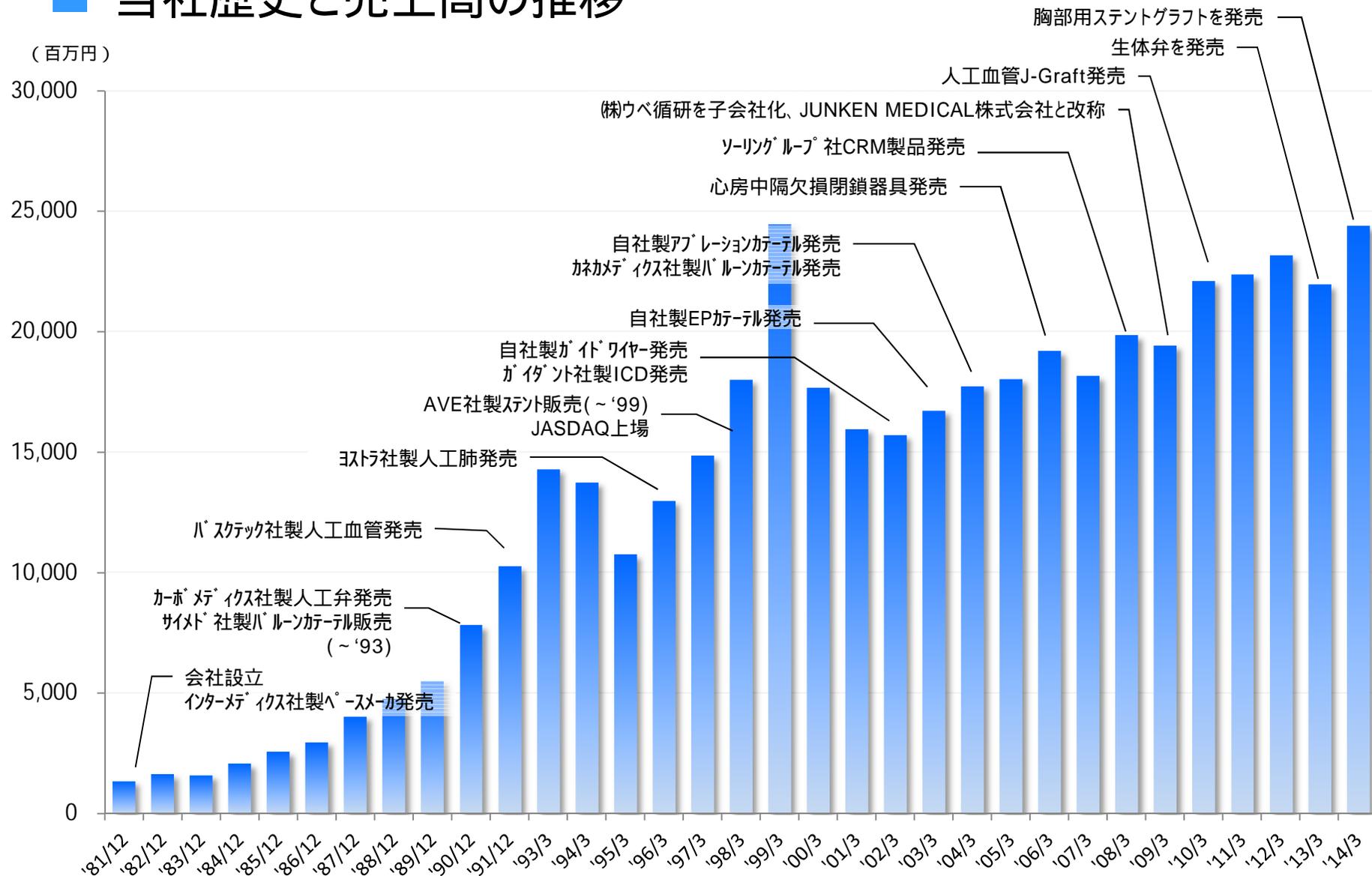
End of Presentation

# 会社概要

## ■ 会社概要

商号	日本ライフライン株式会社
代表者	代表取締役社長 鈴木啓介
本社	東京都品川区東品川2-2-20 天王洲郵船ビル
設立	1981年2月6日
上場	1997年12月8日 東証JASDAQ
証券コード	7575
事業内容	医療機器の輸入、製造および販売
資本金	2,115百万円
従業員数	連結771名/単体581名 (2014年9月末現在)
事業所	営業拠点33ヶ所、羽田ロジスティクスセンター、リサーチセンター、戸田ファクトリー、天王洲ACCADEMIA (研修センター)
連結子会社	JUNKEN MEDICAL株式会社、SYNEXMED (HONG KONG) LTD.、心宜医療器械 (深圳) 有限公司、株式会社ハートプレーン

# ■ 当社歴史と売上高の推移



## ■ 事業領域

当社は創業以来、不整脈や心筋梗塞等の心疾患を治療するための医療器具を扱っており、事業領域はリズムデバイス、EP/アブレーション、外科関連、インターベンション、その他の5つに大別されます。

### EP/アブレーション

不整脈の検査や治療を行うための、ディスプレイ式の電極のついたカテーテル（細い管）を扱います。

### リズムデバイス

心臓ペースメーカー  
ICD  
CRT-D  
イベントレコーダー

### リズムデバイス

不整脈（心臓の拍動が正常よりも遅くなるまたは早くなる状態）を治療する、主に体内植込み型の器具を扱います。

### EP/アブレーション

EPカテーテル  
心腔内除細動カテーテル  
アブレーションカテーテル

### 心臓循環器

### 外科関連

人工血管  
オープンステントグラフト  
ステントグラフト  
人工心臓弁・弁輪  
人工心肺関連

### その他

（子会社販売商品）  
血液浄化関連商品

### インターベンション

カテーテル（細い管）を皮膚を通して血管に挿入し、心筋梗塞等の治療を行う器具を扱います。外科手術に比べ、患者さんへの負担が小さい治療法です。

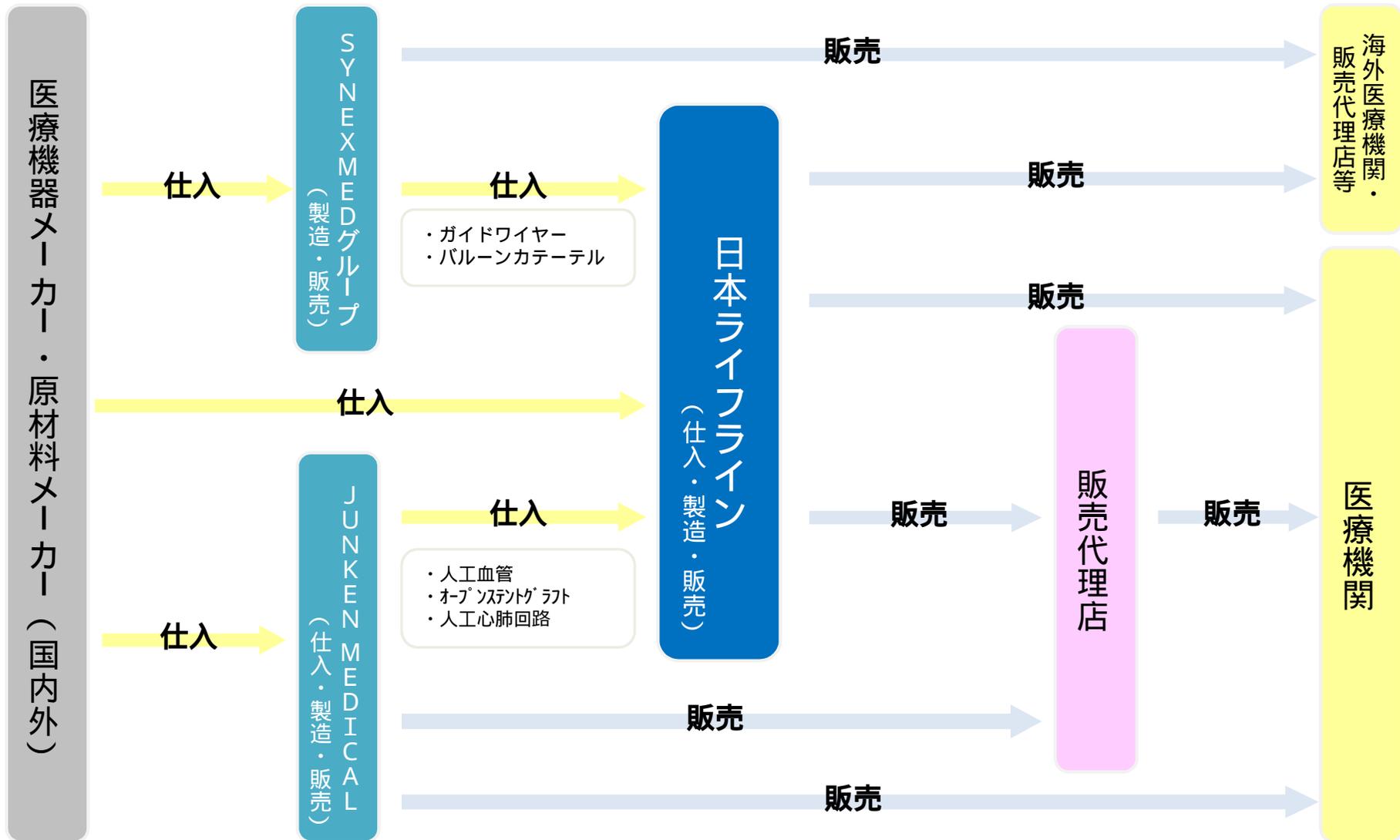
### インターベンション

ガイドワイヤー  
バルーンカテーテル  
血栓異物除去  
カテーテル

### 外科関連

本来の機能が失われてしまった血管や、心臓の弁を、外科手術により人工の器官に置き換え、治療するための器具を扱います。

## ■ 事業の系統図



## ■ 商品紹介 リズムデバイス

### 心臓ペースメーカー

(SORIN GROUP社製)



心臓の拍動が正常よりも遅くなる不整脈（徐脈）に対して、人工的に電気刺激を与えることで拍動を保ちます。

心臓の拍動が異常に早まる不整脈（頻脈）のうち、致死性の不整脈である心室細動の発生を検知し、電気ショックを与えることで、拍動を正常な状態に戻します。

### ICD（植込み型除細動器）

(SORIN GROUP社製)



### CRT-D（除細動機能付き両心室ペースメーカー）

(SORIN GROUP社製)



重症心不全に対して、心臓の左右両方の心室に電気刺激を与えることで、心臓の同期不全を整えポンプ機能を改善します。またICDと同様に除細動の機能も合わせて持っています。

長期間にわたって心電図を記録することで、短時間では出現しない異常や日常生活での心臓の状態を記録します。

### イベントレコーダー

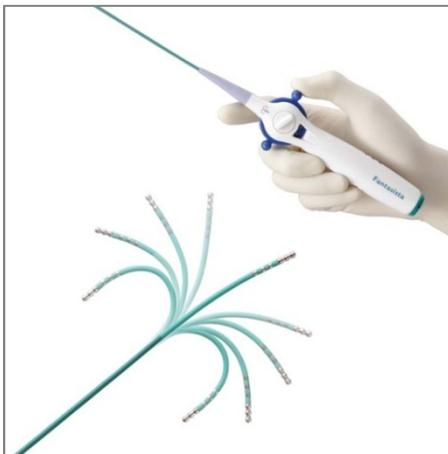
(SORIN GROUP社製)



## ■ 商品紹介 EP / アブレーション

### アブレーションカテーテル

(自社製品)

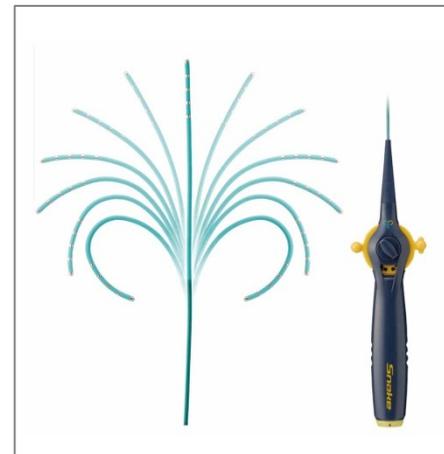


頻脈の原因となる心臓内の異常な電気刺激の経路を、カテーテル先端部の電極から流す高周波電流で焼き切ることにより治療します。

不整脈の診断や治療方法の適応を判断するための検査に用いられます。カテーテル先端に電極がついており、心臓内の電位を測定したり、不整脈を誘発させることで原因を特定します。

### EP (電気生理用) カテーテル

(自社製品)



### 心腔内除細動カテーテル

(自社製品)

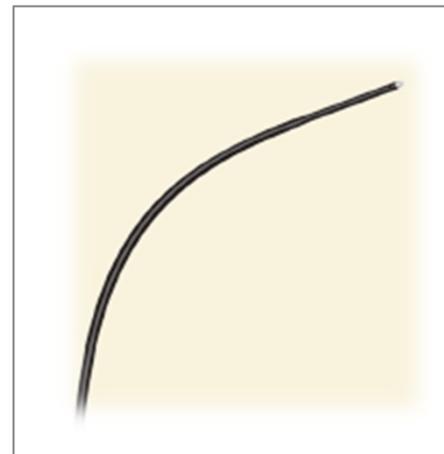


アブレーション治療の際に発生する心房細動に対し、心腔内で除細動を行うことにより、低侵襲に心房細動を停止させます。またEPカテーテルとしての診断機能も合わせ持っています。

アブレーション治療などの際に、左右の心房の間にある壁(心房中隔)に、カテーテルを通すための穴を高周波により開ける際に使用します。

### 高周波心房中隔穿刺針

(BAYLIS MEDICAL社製)



## ■ 商品紹介 外科関連

### 人工心臓弁

(SORIN GROUP社製)



心臓弁が十分に開かない、また完全には閉じないなど、正常な血流を保てなくなった場合に、人工心臓弁に置き換え、本来の機能を回復させます。

心臓弁の疾患に対し、人工心臓弁に置き換えずに、自己の弁を温存し縫合等により治療する際に使用します。

### 人工弁輪

(SORIN GROUP社製)



### オープンステントグラフト

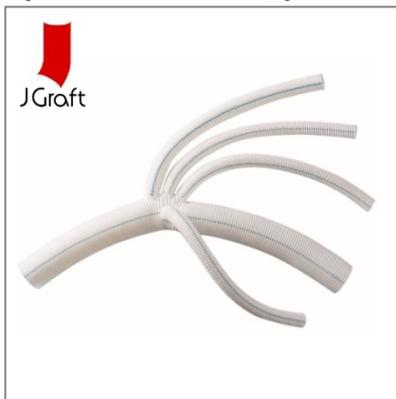
(JUNKEN MEDICAL社製)



大動脈に挿入し拡張することにより血管に固定します。片側の吻合が不要なため、開胸手術を行うものの低侵襲に大動脈瘤の治療を行います。

### 人工血管

(JUNKEN MEDICAL社製)



開胸手術により動脈瘤などで痛んだ血管を切り取り、人工血管に置き換え治療します。

### ステントグラフト

(BOLTON MEDICAL社製)

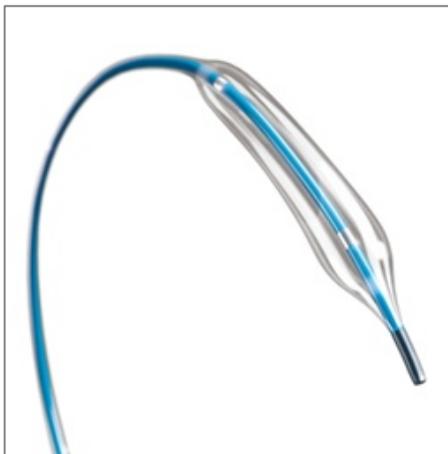


開胸手術を行うことなく、足の付け根の血管からカテーテルを通じて、治療部位に留置し大動脈瘤を治療します。

## ■ 商品紹介 インターベンション

### バルーンカテーテル

(SYNEXMED社製)



心臓の筋肉に酸素や栄養を送る血管（冠動脈）が詰まるのが原因となる心筋梗塞や狭心症の治療に用いられます。血管の詰まった部分で風船（バルーン）を拡張させ、再度血流を確保します。

### ガイドワイヤー

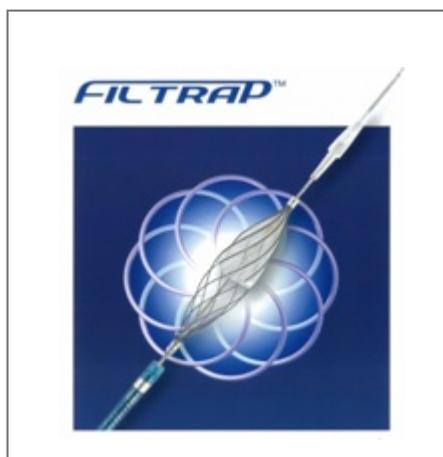
(自社製品)



バルーンカテーテルを血管の詰まった部分に導くために用いられます。ガイドワイヤーを血管の詰まった部分の先まで通過させ、これに沿ってバルーンカテーテルを進めます。

### 血管内異物除去用カテーテル

(ニプロ社製)



血管内の浮遊血栓等の血管内異物を捕捉または除去するカテーテルです。バスケットがフィルター型のため血流を確保することができます。

## ご注意事項

本資料の記載内容のうち、歴史的事実でない事項は、当社の将来に関する見通し及び計画に基づいた将来予測です。特に、商品や製品の導入に係る、治験および薬事承認に係る事項、また発売時期につきましては、過去の経験や入手可能な情報から得られた当社の予測であります。実際の業績は、さまざまなリスクや不確実な要因の影響により、本資料記載の見通しと異なる可能性がありますので、これらの見通しに過度に依存されないようお願いいたします。

### 本資料に関するお問い合わせ先

日本ライフライン株式会社  
経営管理部

TEL: 03-6711-5214

E-Mail: [ir@jll.co.jp](mailto:ir@jll.co.jp)

URL: <http://www.jll.co.jp>